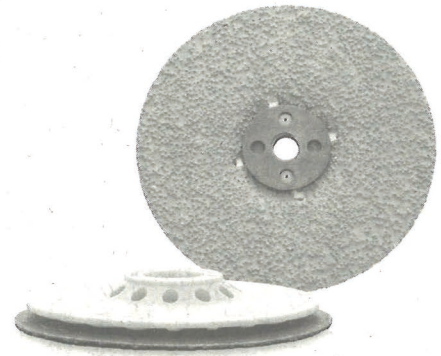


### ニューレジストン、セラミック砥粒製品

## 高い研削力が長く持続

ニューレジストン<sup>®</sup>を発売した。特徴の(大阪府貝塚市、山内 憲司社長は7月5日、セラミック砥粒を配合した研削用ディスク「ブルーセラック オフセットタイプ」の100<sup>μ</sup>径サイズ<sup>®</sup>写真長く持続する。



三角形のセラミック砥粒を採用し、エッジの効いた高い研削力を実現した。セラミック砥粒は研削時に、鋭い刃先を保ちながら非常に細かく摩擦していくため、高い研削力が長時間にわたって持続する。

ディスクの性能を引き出すには、パットの仕様も重要だ。ブルーセラックは、セラミック砥粒の性能を最大限に引き出すため、独自のパワーブレード設計を開発。クッション性のあるパワーブレードが研削圧を最適に調整すること、ワークへの当たりが柔らかく、滑らかな研削感触が得られる。研削時の砥粒目潰れ防止にもつながり、高い耐久性による長寿命化を実現した。

研磨ディスク、パット、フランジはワンタッチ式の一体型構造で、芯ブレや変形によるトラ

ブルも防ぐ。

その他の主な仕様は次の通り▽外径<sup>®</sup>100<sup>μ</sup>▽ねじ径<sup>®</sup>M10▽粒度<sup>®</sup>36▽最高使用回転数<sup>®</sup>毎分1万5000回

狭あい部などの作業には、ミニシリーズに外径58<sup>μ</sup>、75<sup>μ</sup>の「ミニブルーセラック」をラインアップしており、用途に応じたサイズが選べる。

問い合わせは、電話0120-466-300まで。